

2020年12月17日

東急不動産株式会社
東急リゾート&ステイ株式会社

ホテル「東急ステイ飛騨高山 結の湯」高山市景観デザイン賞 優秀賞受賞 ～地元とつながる調和が評価に 地元連携「工房プロジェクト」も～

東急不動産株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：岡田 正志）と東急リゾート&ステイ株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：田中 辰明）は、令和2年度高山市景観デザイン賞において「東急ステイ飛騨高山 結の湯（むすびのゆ）」が建築物の部優秀賞を受賞したことをお知らせします。



高山市景観デザイン賞は、恵まれた自然と、伝統的な町並や周囲の景観と調和がとれた高山にふさわしい建造物を創造し、美しい景観と潤いのあるまちづくりを推進するため実施されており、「周辺の自然的景観と市街地景観によく調和し地域の美観が向上しているか」「伝統的な町並を維持しているか」また「将来のまちづくりをリードし、新しい都市景観の創造に資しているか」を評価しています。

当ホテルの外観デザインは、高山の玄関口として重要な駅前前の景観を既存施設と調和しながら形成しており、伝統的な街並みや伝統工芸で知られる飛騨高山らしさをイメージしたデザイン要素を現代的に表現しております。落ち着いた雰囲気を醸しながらも、通りに面して窓を広く取り、街に対してオープンで開かれたホテルとしてゲストを迎え入れます。地域と連携して飛騨高山の魅力を発信するホテルとして街に溶け込み、そこに暮らす人々にも親しんでいただけるように配慮しました。

<高山市講評コメント>

高山駅乗鞍口に新しく建てられた大型ホテルで、駅周辺に華やぎをもたらす建築物です。高山の伝統的なデザインを用いて壁面全体を柔らかくし、色も周辺の建築物と調和させ、優美さと繊細さを兼ね備えた新しい景観としての「和」を感じる造りとしています。夜間の照明による演出は秀でており、駅周辺地区にふさわしい美しい景観を創出しています。（高山市 都市政策部 建築住宅課）



■ 外観デザインコンセプト



低層階と上層階で異なるデザイン

1・2階は、道を歩いている人が見た時に高山らしさを感じられるように、黒い木材や庇をデザインに用いました。上層階には、高山駅前の空間全体の調和を意識して、落ち着いた色味を採用しています。

フロアごとにずらして窓を配置

窓のデザインには和の要素を取り入れ、障子がずれた感じを表現するためにフロアごとに窓の配置を少しずつ変えています。外観が無機質な印象を与えないように、動きを演出する効果があります。

大きな窓を活かした照明演出

通りに面して大きな窓を設置し、一部の部屋は窓のそばに照明を設置しました。夜になると窓に映る照明や漏れる光の温もりが、人の生活の営みを伝えます。

■ 観光型の”新・東急ステイ”

当ホテルは、「旅人と飛騨高山がつながるホテル」をコンセプトとした、旧来とは異なる観光型の東急ステイです。従来の東急ステイの快適性や長期滞在が可能な「暮らすように泊まる」ことのできる機能はそのままに、地元のご当地料理を取り入れた夕食の提供や檜と石造りの庭園温泉大浴場、北アルプスの絶景を望む特別室など、至福の体験を提供します。高山の魅力に触れる事ができ、この町での滞在が「ちょっと特別」に、そしてお土産話を持って帰りたくなる。そんなホテルとなっています。



2階：庭園大浴場(瓢箪の湯)



2階：庭園大浴場(檜の湯)



■ 地元連携「工房プロジェクト」

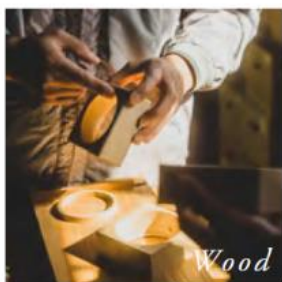
当ホテルでは「工房プロジェクト」と題し、ホテルの内装、什器、おみやげの一部を、地域工房とのコラボレーションで制作しています。ホテルに宿泊する方と、この地域の風景をつくってきた人々をつなげることができないか、という思いからスタートしました。

3～8階の各階には、各工房をテーマとしたギャラリースペースを設けており、宿泊のお客様が自由にご覧いただくことができます。備品には飛騨木工や飛騨さしこ、飛騨春慶など高山の伝統工芸を使用しております。また、1階では高山で作られたものだけを置いたショップを備え、滞在中、館内の随所に配置された工芸に出会うことができます。

今回プロジェクトの協力をお願いした工房は、いずれも材料から自分たちの手で作り、製品に加工し、世の中に流通させています。なかには、自然の恵みからつくられるものも多く、流通量が極めて限定的なものや、制作に1年を要するものもあります。私たちは、そういった文化を守っている人々の営みこそが飛騨の価値だと捉えています。工房と旅人をつなげるこのプロジェクトで、観光では見えにくい人々の営みに触れられると考えております。

(プロジェクト動画 <https://youtu.be/UHiDgExzq6U>)

3階 飛騨木工



4階 飛騨牛革



5階 飛騨さしこ



6階 飛騨春慶



7階 渋草焼



8階 山中和紙



<東急ステイ飛騨高山 結の湯（2020年4月1日開業）物件概要>

敷地概要	所在地	岐阜県高山市花里町4丁目301番
	交通	JR高山駅東口 徒歩2分
	敷地面積	2,097.44 m ² (634.48 坪)
計画概要	構造規模	鉄骨造 地上9階建
	延床面積	9,399.84 m ² (2,843.45 坪)
	客室数	212室



■ 東急ステイ概要

コンセプト～「自分らしく暮らすように滞在できる」ホテル～

「ビジネス」から「観光」、「転勤等の一時住まい」まで、海外からの旅行者も含め、『1泊でも中・長期滞在でも快適な空間』を提供することをコンセプトとして洗濯乾燥機・電子レンジ・ミニキッチン（一部タイプ）などを客室内に設置したホテルです。

店舗展開 ※2020年12月1日時点

店舗数： 28店舗

客室数： 4,521室（※東急ステイレジデンス除く）

新規出店	開業予定	◆東京		◆全国	
東急ステイ函館朝市 灯の湯	2021年春	◆東京 渋谷・品川エリア	東急ステイ青山プレミア	池袋・新宿エリア	東急ステイ新宿
			東急ステイ渋谷		東急ステイ西新宿
			東急ステイ渋谷 新南口		東急ステイ池袋
			東急ステイ目黒・祐天寺		東急ステイ四谷
			東急ステイ用賀	◆全国	
			東急ステイ蒲田	北海道エリア	東急ステイ札幌
			東急ステイ五反田	東急ステイ札幌大通	
			東急ステイ高輪(泉岳寺駅前)	近畿エリア	東急ステイ京都両替町通
			東急ステイ銀座	東急ステイ京都新京極通	東急ステイ大阪本町
			東急ステイ築地	北陸エリア	東急ステイ金沢
		東急ステイ新橋	東海エリア	東急ステイ飛騨高山 結の湯	
		東急ステイ日本橋	九州エリア	東急ステイ博多	
		東急ステイ門前仲町	沖縄エリア	東急ステイ福岡天神	
		東急ステイ水道橋		東急ステイ沖縄那覇	

■ 東急不動産ホールディングスグループが取り組む SDGs

東急不動産ホールディングスグループは、2015年に国連サミットで採択された2030年までの「持続可能な開発目標（SDGs）」の達成に貢献します。持続可能な世界を実現するための17の目標のうち、各社が取り組む項目を定め、SDGsを起点にサステナブルな社会と成長をめざします。

本件においては、「工房プロジェクト」により施設に飛騨高山の伝統工芸を採用し、お客様が内覧できるギャラリーを設けるなど、地方の文化振興・産品販促を行っていることから、目標8「働きがいも経済成長も」、高山市が取り組んできた景観保全に貢献していることから、目標11「住み続けられるまちづくりを」、「工房プロジェクト」で工房関係者を動画や冊子で紹介するなど、地元の工房と継続的に連携し、今後も発展を図っていくことから、目標17「パートナーシップで目標を達成しよう」の達成に寄与するものと考えます。

